

障害があっても高齢になっても支え合い生涯現役で暮らせる地域づくり

## (仮称) あたり前の暮らしサポートセンター計画

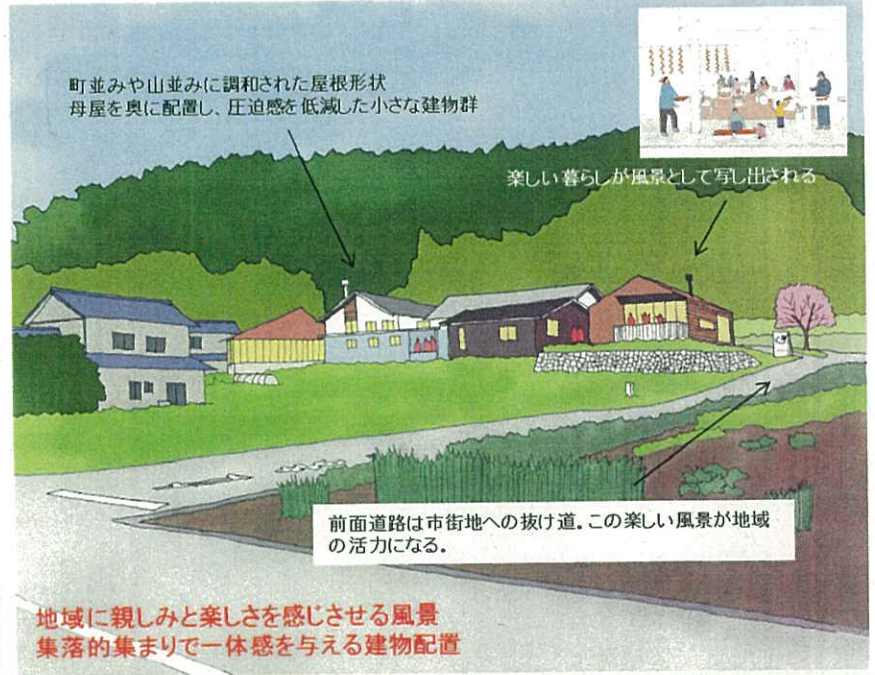
社会福祉法人 望月悠玄福祉会

### 施設の概要

高齢者デイサービス	定員	15名/日
高齢者ショートステイ	定員	20名/日
施設内託児所	定員	6名/日
障害者就労継続支援B型作業所 (カフェ)		
居宅介護支援事業所・障害者相談支援事業所		
訪問介護 (高齢者・障害者) 他		
地域支援事業全般		



施設内には薪ストーブとかまどを設置し、暮らしのマイスターであるお年寄りから、昔ながらの生活のワザを学びます。



町並みや山並みに調和された屋根形状  
母屋を奥に配置し、圧迫感を低減した小さな建物群

楽しい暮らしが風景として写し出される

前面道路は市街地への抜け道。この楽しい風景が地域の活力になる。

**地域に親しみと楽しさを感じさせる風景  
集落的集まりで一体感を与える建物配置**

### 環境に配慮した施設整備

「(仮称) あたり前の暮らしサポートセンター」は、布施周辺の環境に配慮し、地域の景観にあった建物を造ります。地元産の木材を活用し、温かみのある自宅に近い環境の福祉施設づくりを行います。地元産の木材を活用する事により、より多くの方に木材の温もり、香り、質感を感じていただきます。化石燃料だけに頼らず、カラマツストーブを設置し、障害者作業として薪づくりを行い、施設がその薪を利用する事により、間伐材の利用の促進を図ります。地域資源を有効活用することで、地域の活性化も期待でき、環境保全、地球温暖化防止への取り組みにも貢献します。そして災害時には、地域の福祉避難所としての活用もでき、安心して暮らせる地域づくりに寄与します。

